

競争性 共感性 最上志向 目標志向 未来志向

あまり過去を振り返ることはなく、最良の未来を夢見ています。特定の分野でライバルに打ち勝ちダントツの一番になるとの目標が設定されると、スイッチが入ったようにモチベーションが上がります。設定した目標達成の日付から遡って、途中途中に測定可能な指標を伴うマイルストーンを置いて、一つひとつのタスクを着実に実行し、目標を達成します(競争性x最上志向x目標志向x未来志向)。

誰かと競っていたり、目標達成に向かっていている時は、集中力高く邁進するところがある一方で、周囲への気配り、気遣いを忘れることなく、人の気持ちを置いていくことはありません。周囲とうまく関係性を保ちながら、かつ確実に成果を出す、その両方に最善を尽くします(競争性x共感性x最上志向x目標志向)。

上述したように、自分の勝利や目標達成にこだわりつつも、周囲の人への配慮を忘れないところが強みである一方で、共感性がブレーキとなり「行きたいけど、行けない」感が出て、葛藤が生じることもあるかもしれません。そういう自分であることを自覚しつつ、自分の置かれた状況を俯瞰して見ながら、場面場面でうまく共感性をマネジメントしましょう。そして、何よりも成果を出すことと、周囲とうまくやっていくことを両立できるそのバランスの良さが自分の強みであることを、しっかりと認識しておいてくださいね。